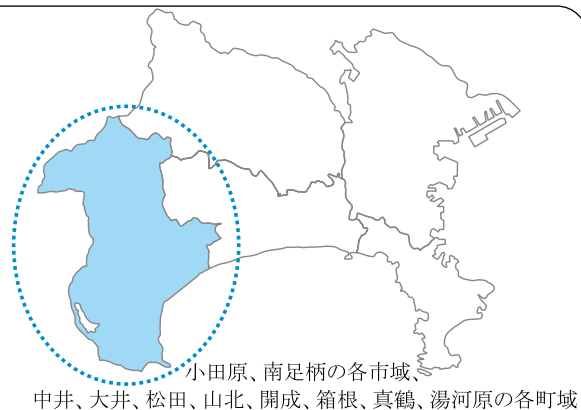


県西地域圏は、丹沢、箱根を背景に、酒匂川から相模湾に至る豊かな自然環境に恵まれているほか、豊富な農林水産資源、歴史や文化、温泉などの観光資源を有する地域ですが、人口は既に減少に転じており、地域内での人口格差も顕在化してきています。また、高齢化率も高くなってきています。



現 状 と 課 題

1 生活や産業を支える基盤整備

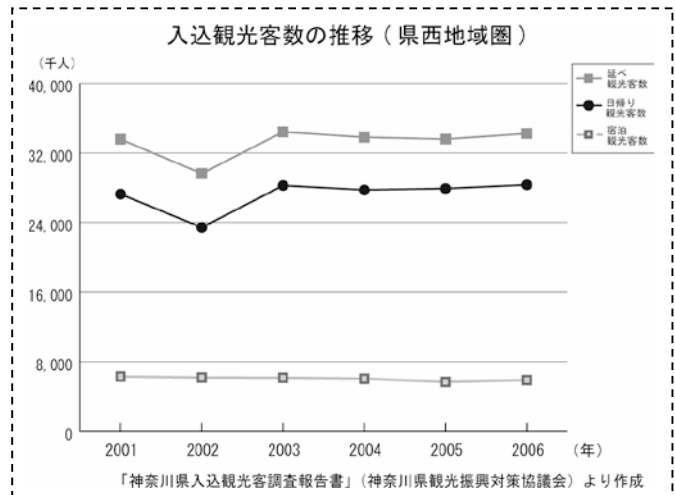
道路網などの都市基盤の状況や地理的条件も要因となって、産業立地が十分に進まないことや、人口減少傾向も見られることから、良好な生活・生産基盤の整備を進めるとともに、特色ある自然や歴史・文化などの豊かな地域資源を発掘・活用することで、都市部との交流の拡大や回遊性の向上を図ることなどによって、地域の活力を高める必要があります。

花と水の交流圏



2 観光振興や地域経済の活性化

事業所数や小売業の年間商品販売額、観光客数が停滞・減少傾向にあるほか、農林業の就業者の高齢化や後継者・担い手不足により農地・林地の荒廃も進むなど、全体的に地域の経済の停滞が見られることから、企業誘致による産業集積を促進するほか、観光産業の裾野の拡大や都市住民との交流を通じた農林水産業の新たな展開、経営環境の変化に対応した地場産業の振興を図る必要があります。



3 地震など自然災害への備え

東海地震や神奈川県西部地震の切迫性が指摘されていることから、地震や津波、土砂災害、雪害など自然災害の発生に備えた対策を充実し、住民の安全を確保する必要があります。

今後発生が予測される地震の被害想定（県西地域圏）

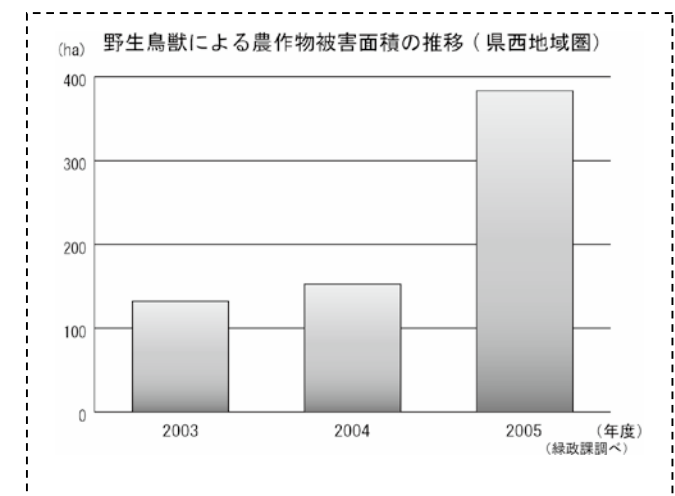
	建物被害 (棟)	火災消失 (棟)	死傷者数 (人)	避難者数 (人)
東海地震	16,350	2,180	870	8,010
南関東地震	85,190	22,600	12,510	68,890
県西部地震	44,200	4,930	2,900	24,330
県東部地震	900	0	140	0

「神奈川県地震被害想定調査報告書」より作成
※数値は概数

4 豊かな自然環境の保全

面積の多くを森林が占める水源地域であり、豊かな自然環境に恵まれています。手入れが必要な森林も多くなっていることから、県民と協働した自然環境保全・再生の取り組みや不法投棄の防止対策などを進める必要があります。

また、野生鳥獣による農作物被害が増加していることから、被害防除対策などを進める必要があります。



めざすすがた

豊かな自然や歴史・文化などの地域資源を生かし、国内外から来訪する多くの人々の多様なニーズに応えるとともに、地域の特色を生かした様々な生産活動が営まれ、職・住・遊が一体となって豊かなくらしを実感できる、活力と魅力あふれる地域づくりをめざします。

施策の体系表

大柱	小柱	主要施策
1 交流・連携の推進とそれを支える道路網などの整備	(1) 圏域内外の広域的な交流・連携の推進	734 富士箱根伊豆交流圏整備の推進
		735 花と水の交流圏づくりの推進
		733 酒匂連携軸整備の推進
	(2) 道路網などの基盤整備と生活環境や生産基盤の整備	712 自動車専用道路網の整備
		714 交流幹線道路網の整備
		715 地域分断・交通のボトルネック*の解消
		739 みなとまちづくりの推進
		721 計画的な宅地供給の促進
		722 既存市街地の再整備による都市機能の更新
	(3) 自然と都市が調和した居住環境の整備	719 下水道整備の推進
		720 下水道施設・資源の有効活用
		705 ひとや自然にやさしい水辺づくり
		738 相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり
2 地域資源を生かした観光振興と地域に根づいた産業の振興	(1) 産業集積の促進	118 地域の特性を生かした産業の振興
		114 企業誘致の促進
		105 産学公連携による技術支援
		107 神奈川R&Dネットワーク構想の本格的展開
		108 経営革新への支援
		736 国際観光地箱根振興の推進
	(2) 豊かな地域資源を生かした観光・産業の振興	120 都市型地域産業の振興
		121 かながわツーリズム*の推進
		737 上流と下流の住民で支える水源地域づくり
		707 都市公園などの整備
		117 まちのにぎわいを創出する産業の振興
	(3) 地域に根ざした農林水産業の振興	125 地産地消*の推進
		128 多様な担い手の育成・確保
		129 生産基盤の整備の推進
		130 農地の有効利用の促進
		126 食育を通じた農林水産業への県民の理解促進
		131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
3 地震などの自然災害に備えた災害に強いまちづくり	(1) 河川・海岸の防災対策や土砂災害対策の推進	327 海岸保全施設の整備
		329 水辺施設の保全の推進
		328 土砂災害防止施設などの整備
		326 治水対策の推進
	(2) 災害時の道路確保体制の強化	331 災害時情報収集・伝達体制の強化
		336 災害時の道路確保体制の強化
	(3) 神奈川県西部地震などに備えた研究の推進	101 科学技術活動の活発な展開・ネットワークの形成
		330 地震の防災対策関連研究の推進
4 水源地域を支える環境保全対策の推進	(1) 豊かな自然環境の保全・再生	623 丹沢大山の自然再生
		620 県民との協働による水源の森林づくり
		621 水源環境保全・再生を支える取組みの推進
		624 都市と里山のみどりの保全と活用
		708 砂浜の回復と保全
		709 相模川・酒匂川の総合土砂管理
	(2) 良好な生活環境の保全	625 野生鳥獣の保護管理の推進
		605 不法投棄の防止対策の推進

1 交流・連携の推進とそれを支える道路網などの整備

(1) 圏域内外の広域的な交流・連携の推進

- 富士箱根伊豆交流圏の活性化に資する山梨県、静岡県との県域を越えた観光や防災などの連携事業を展開します。
(主要施策 734 富士箱根伊豆交流圏整備の推進)
- 県西地域2市8町にある豊かな自然環境や歴史的・文化的遺産などの地域資源を活用した市町が実施する観光・交流スポットなど、交流人口の増加や回遊性を高めるための施設整備事業への支援や、情報発信・PR事業を実施します。
(主要施策 735 花と水の交流圏づくりの推進)
- 酒匂川流域の2市5町を1つのまちとして捉え、人や物の交流を活発にする総合交通ネットワークの形成と、自然・歴史・文化などの地域資源を保全・活用し、地域の魅力を高めるまちづくりを地域の方々と協働で取り組みます。
(主要施策 733 酒匂連携軸整備の推進)

(2) 道路網などの基盤整備と生活環境や生産基盤の整備

- 県土構造の骨格となる第二東名高速道路の整備を促進するとともに、酒匂縦貫道路や小田原環状道路など地域間の交流と連携を強化する広域的な道路の整備を進めます。
(主要施策 712 自動車専用道路網の整備)
(主要施策 714 交流幹線道路網の整備)
- 地域分断や交通のボトルネックの解消を図るため、酒匂川2号橋の整備などを進めます。
(主要施策 715 地域分断・交通のボトルネックの解消)
- 港を拠点とした地域の個性ある発展を図るため、真鶴港の再整備を進めるとともに、みなとまちづくり協議会によるイベントなどの活動を推進します。
(主要施策 739 みなとまちづくりの推進)
- 小田原駅東口お城通り地区の優良建築物等整備事業や、下怒田などの土地区画整理事業を促進することにより、安全で快適な都市環境の形成を図ります。
(主要施策 721 計画的な宅地供給の促進)
(主要施策 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新)

(3) 自然と都市が調和した居住環境の整備

- 酒匂川流域下水道の左岸処理場、右岸処理場の整備及び改築・更新を実施するとともに、箱根小田原幹線の整備を進めます。また、省資源・循環型社会をめざした下水処理水、下水汚泥など下水道資源の有効活用を進めるほか、市町の行う公共下水道の整備を支援します。
(主要施策 719 下水道整備の推進)
(主要施策 720 下水道施設・資源の有効活用)

- 酒匂川、早川などの親水護岸や真鶴港海岸の自然回復型海岸の整備など、多様な生物の生育環境を大切にしながら、ひとや自然にやさしい水辺づくりを進めます。

(主要施策 705 ひとや自然にやさしい水辺づくり)

- 旧別荘をはじめとした近代建造物やなぎさ、みどりなどの相模湾沿岸の地域資源を守り、生かし、発信するために、市町や県民、NPO*との協働・連携により、「まちあるき」や「海辺の環境学習」のイベントなどを実施し、魅力ある地域づくりを進めます。

(主要施策 738 相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり)

2 地域資源を生かした観光振興と地域に根づいた産業の振興

(1) 産業集積の促進

- 県西地域産業振興協議会を中心に、地域の商工会議所・商工会とも連携して起業家*セミナーや創業者のためのワークショップ*などを開催するほか、県西工業展・交流会などを開催し産学公連携による研究・技術開発を促進します。また、新産業集積を促進するため、地域企業間のネットワークをつくり、地域の企業の抱える課題を検討する研究会などを実施します。

(主要施策 118 地域の特性を生かした産業の振興)

- 地域の産業力の強化のため、「インベスト神奈川*」の取組みを地元市町と連携しながら積極的に展開するとともに、産学公連携のためにネットワークの構築に取り組み、企業、大学と産業技術センターとの連携による研究開発や研究者・技術者の交流により域内中小企業の技術革新を促進します。

(主要施策 114 企業誘致の促進)

(主要施策 105 産学公連携による技術支援)

(主要施策 107 神奈川 R&D ネットワーク構想の本格的展開)

- 地域の中小企業が抱える諸課題の解決に向けた支援を強化するため、(財)神奈川中小企業センターや産業技術センターなどの中小企業支援機関と連携し、県西地域において、経営と技術の両面からワンストップサービス*による相談を行います。

(主要施策 108 経営革新への支援)

(2) 豊かな地域資源を生かした観光・産業の振興

- 新たな魅力あふれる箱根づくりに向けて、湯本、元箱根、湖尻・大涌谷地区の拠点整備のほか、ウォーキングコース整備や渋滞対策などによる回遊性の向上、国内外からの観光客誘致などの取組みを進めます。

(主要施策 736 国際観光地箱根振興の推進)

- 箱根寄木細工、小田原蒲鉾及び小田原漆器などの地域の風土、歴史などに根づいたかながわらしい都市型地域産業の振興方策について、産地組合、商工関係団体、市、町、県などの関係機関が連携して協議し、地域のニーズを踏まえた商品開発、販路開拓、観光との連携などに取り組みます。

(主要施策 120 都市型地域産業の振興)

- 恵まれた地域資源を生かした観光物産振興の取組を支援します。また、体験学習型観光プログラムの開発やスタンプラリー、パンフレットの配布といった観光キャンペーンなどを実施します。
(主要施策 121 かながわツーリズム*の推進)
- 水源地域において、自然・歴史・文化などの地域資源を生かした水源地域ならではの商品開発に取り組み、地域に根ざした産業の振興をめざすとともに、地域の交流促進施設も活用しながら都市住民との交流イベントや上下流間交流事業を実施します。
(主要施策 737 上流と下流の住民で支える水源地域づくり)
- おだわら諏訪の原公園、山北つぶらの公園(仮称)等の整備などにより、公園・緑地空間の保全・活用を進めます。
- 近代建造物と邸園を保全・活用した地域づくりや景観形成を図り、魅力ある地域を創出します。
(主要施策 707 都市公園などの整備)
- 個々の店舗の経営革新、商店街の魅力づくりやネットワークづくりに取り組み、空き店舗の有効活用や施設整備、地域の様々な主体との連携によるまちづくりと一体となった商店街活動を支援するとともに、中心市街地の活性化を通じて、まちのにぎわいを創出します。
(主要施策 117 まちのにぎわいを創出する産業の振興)

(3)地域に根ざした農林水産業の振興

- 県民へ新鮮で安全・安心な農水産物の安定的な供給をめざすため、農産物の大型直売センターや水産物の高鮮度出荷施設の整備を支援します。
(主要施策 125 地産地消*の推進)
- 農地の有効利用と農家の経営安定を図るため、中井町などにおいて茶園や機械などの整備に対して、支援します。
(主要施策 128 多様な担い手の育成・確保)
- 広域農道小田原湯河原線、小田原南足柄線などの農道を整備するほか、金井島地区、開成北部地区、山北地区の農村総合整備や鬼柳地区、千代地区などの農業用水路の整備を推進します。また、八丁神縄林道、桧山林道、宮城野林道の整備を行います。さらに、良質な水産物を効率的に供給する体制の整備を図るため、小田原漁港や岩漁港の整備の支援を行います。
(主要施策 129 生産基盤の整備の推進)
- 耕作放棄地の解消や発生抑制など農地の有効利用の促進を図るため、中井町などにおいて県が耕作放棄地を借り受けて農園として整備し、企業などを退職して時間に余裕のある中高年者などに広い面積の農地を貸し出します。
(主要施策 130 農地の有効利用の促進)
- 県民が森林とふれあい、森林・林業への理解を深めるため、県立21世紀の森などの森林ふれあい施設の適切な運営を図るとともに、西大井地区で農業用水などとふれあう場を提供するための施設や生態系に配慮した施設を整備するほか、県立大野山乳牛育成牧場を活用した畜産とのふれあいを実施します。
(主要施策 126 食育を通じた農林水産業への県民の理解促進)
(主要施策 131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進)

3 地震などの自然災害に備えた災害に強いまちづくり

(1) 河川・海岸の防災対策や土砂災害対策の推進

- 安全で安心できる海岸及び港湾を維持するため、小田原漁港海岸の侵食対策を実施するとともに、真鶴港の補修・改良を行います。

(主要施策 327 海岸保全施設の整備)

(主要施策 329 水辺施設の保全の推進)

- 津波、高潮、波浪による自然災害から海岸背後地を防護するため、小田原海岸の防潮門扉、真鶴港海岸の護岸、湯河原海岸の人工リーフなどの整備を推進します。

(主要施策 327 海岸保全施設の整備)

- 地域の地形や自然条件などの特性に応じて、瀬戸沢・唐沢川などの土石流*や、大涌沢・早雲山の地すべり*、宮上などがけ崩れ*などの土砂災害を防止する施設等の整備を進めるとともに、土砂災害警戒区域*等の指定を推進します。

(主要施策 328 土砂災害防止施設などの整備)

- 山王川、森戸川などの護岸整備を行い、浸水被害防止のための治水対策を進めます。

(主要施策 326 治水対策の推進)

(2) 災害時の道路確保体制の強化

- 緊急災害時の情報を適切に伝達するため、国道1号、県道710号(神縄神山)などに道路情報板を設置します。

(主要施策 331 災害時情報収集・伝達体制の強化)

- 緊急時における道路機能確保のため、応急復旧備蓄基地の整備を実施します。

(主要施策 336 災害時の道路確保体制の強化)

(3) 神奈川県西部地震などに備えた研究の推進

- 温泉地学研究所において、神奈川県西部地震などに関する観測機能を強化し、質の高い観測データを活用した調査研究を進めるとともに、これまで蓄積してきた地震・火山活動や地下環境などに関する様々な研究成果を生かし、大学などとの研究交流の活発化や県民への普及啓発などを進めます。

(主要施策 101 科学技術活動の活発な展開・ネットワークの形成)

(主要施策 330 地震の防災対策関連研究の推進)

4 水源地域を支える環境保全対策の推進

(1) 豊かな自然環境の保全・再生

- 丹沢大山の自然環境保全・再生のため、動植物や水源環境の保全対策、登山道整備などを実施するほか、丹沢大山という地域資源を生かした山岳エコツアーなどエコツーリズム*に関する活動を実施します。また、ニホンジカによる被害の増大の対策として、個体数調整、生息環境整備、被害防除対策を組み合わせ、保護管理事業を実施します。

(主要施策 623 丹沢大山の自然再生)

- 水源の森林エリア内において、水源かん養*など森林のもつ公益的機能の高い豊かで活力ある森林をめざし、手入れ不足の私有林の公的管理・支援を進めます。

(主要施策 620 県民との協働による水源の森林づくり)

- 森林の整備、ダム上流域の生活排水対策、水道水源としている地下水の保全対策など、市町が主体的に進める水源環境保全・再生の取組みを支援します。

(主要施策 621 水源環境保全・再生を支える取組みの推進)

- 小田原市久野地区、南足柄市大雄町浦山地区などにおいて、県民と行政との協働による里地里山の保全活動を推進します。

(主要施策 624 都市と里山のみどりの保全と活用)

- 砂浜を形成する土砂の流れの広域的な調査を進めるとともに、小田原海岸において養浜*による砂浜の回復・保全を推進します。

(主要施策 708 砂浜の回復と保全)

- 酒匂川中下流の堆積土砂の移動を行うほか、三保ダム上流のしゅんせつ*土砂のダム直下への置き砂*を行います。

(主要施策 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理)

(2) 良好な生活環境の保全

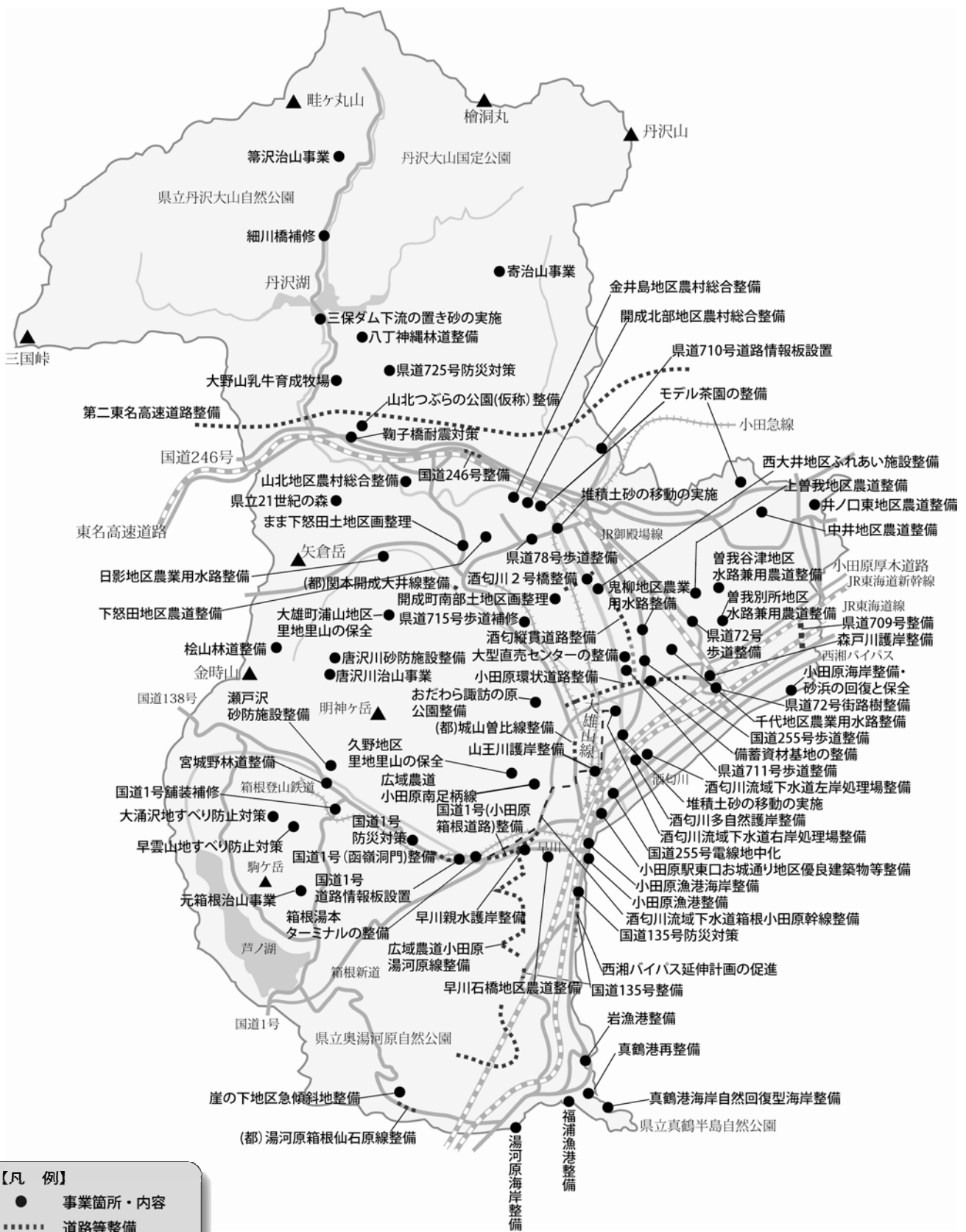
- ニホンザルによる被害の増大の対策として、群れごとの被害防除対策、個体数調整、生息環境整備などを組み合わせ実施するほか、農業被害などを発生させている鳥獣の捕獲等を実施します。

(主要施策 625 野生鳥獣の保護管理の推進)

- 県民、事業者、圏域の市町や県警と連携・協力しながら不法投棄の未然防止対策を充実・強化して進めるとともに、不法投棄の常習化、大規模化を防ぐため、不法投棄物の早期撤去を促進し、原状回復を進めます。

(主要施策 605 不法投棄の防止対策の推進)

地 域 図



* 県が今後4年間に実施する主な事業の実施箇所を示しています。

地域図に記載した事業実施箇所

- 主要施策 125 地産地消*の推進**
 ・大型直売センターの整備
- 主要施策 128 多様な担い手の育成・確保**
 ・モデル茶園の整備(中井町)
- 主要施策 129 生産基盤の整備の推進**
 ・農業生産環境の総合整備(金井島地区、開成北部地区、山北地区農村総合整備)
 ・農道の整備(広域農道小田原湯河原線、小田原南足柄線、上曽我地区、早川石橋地区、井ノ口東地区、下怒田地区、中井地区)
 ・農業用施設の防災対策(曾我谷津地区、曾我別所地区の水路兼用農道、日影地区、鬼柳地区の農業用水路の整備など)
 ・農業用水路の整備(千代地区など)
 ・林道の整備(八丁神縄林道、宮城野林道、松山林道)
 ・漁港の整備(小田原漁港、福浦漁港、岩漁港)
 ・漁港海岸の整備(小田原漁港)
- 主要施策 131 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進**
 ・農業用水とのふれあい施設の整備(西大井地区)
 ・森林ふれあい施設の運営(県立21世紀の森)
 ・県立大野山乳牛育成牧場の運営
- 主要施策 317 交通安全施設などの整備**
 ・県道711号(小田原松田)、県道78号(御殿場大井)の歩道整備など
- 主要施策 325 緊急輸送路などの整備**
 ・緊急輸送路となる道路の整備(国道1号、国道135号の防災対策、国道135号(洗頭川)、国道138号(瀬戸沢)の確保など)
 ・緊急輸送路となる橋りょうの整備(県道76号(山北藤野)鞠子橋の耐震対策など)
- 主要施策 326 治水対策の推進**
 ・山王川、森戸川の護岸整備など
- 主要施策 327 海岸保全施設の整備**
 ・津波・高潮対策の推進(小田原海岸の防潮門扉、真鶴港海岸の護岸、湯河原海岸の人工リーフなどの整備)
- 主要施策 328 土砂災害防止施設などの整備**
 ・砂防施設*の整備(瀬戸沢、唐沢川など)
 ・地すべり防止施設*の整備(早雲山、大涌沢など)
 ・急傾斜地崩壊防止施設*の整備(崖の下地区など)
 ・落石などの危険箇所の整備(県道725号(玄倉山北線)など)
 ・治山事業の推進(元箱根、寄、箒沢、唐沢川など)
- 主要施策 331 災害時情報収集・伝達体制の強化**
 ・道路情報板の設置(国道1号、県道710号(神縄神山))
- 主要施策 623 丹沢大山の自然再生**
 ・自然公園の整備と活用(丹沢大山国定公園、県立丹沢大山自然公園、県立真鶴半島自然公園、県立奥湯河原自然公園)
- 主要施策 624 都市と里山のみどりの保全と活用**
 ・里地里山の保全(小田原市久野地区、南足柄市大雄町浦山地区)
- 主要施策 704 道路施設の適正な維持管理**
 ・橋りょうの修繕及び補強(県道76号(山北藤野)細川橋の補修など)
 ・舗装の補修(国道1号など)
 ・安全施設の維持(県道715号(柏山停車場塚原)の歩道補修など)
- 主要施策 705 ひとや自然にやさしい水辺づくり**
 ・酒匂川、早川の親水護岸整備など
 ・ひとや自然にやさしい海岸づくり(真鶴港海岸の自然回復型海岸の整備)
- 主要施策 707 都市公園などの整備**
 ・県立都市公園などの整備(おだわら諏訪の原公園、山北つぶらの公園(仮称)など)
- 主要施策 708 砂浜の回復と保全**
 ・砂浜の回復と保全(小田原海岸の養浜*)
- 主要施策 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理**
 ・酒匂川中下流の堆積土砂の移動
 ・三保ダム下流の置き砂*
- 主要施策 712 自動車専用道路網の整備**
 ・第二東名高速道路の整備
- 主要施策 714 交流幹線道路網の整備**
 ・広域交流幹線道路網の整備(酒匂縦貫道路、小田原環状道路、国道246号、国道135号、国道1号(小田原箱根道路)、国道1号(函嶺洞門))
 ・地域交流幹線道路網の整備((都)湯河原箱根仙石原線、県道709号(中井羽根尾)、(都)城山曾比線、(都)関本開成大井線)
 ・西湘バイパス延伸計画の促進
- 主要施策 715 地域分断・交通のボトルネック*の解消**
 ・酒匂川2号橋の整備(県道711号(小田原松田))
- 主要施策 716 うるおいのあるみち空間の形成**
 ・街路樹の整備(県道72号(松田国府津)など)
 ・幅の広い歩道の整備(国道255号など)
 ・電線の地中化(国道255号など)
 ・段差のない歩道の整備(県道72号(松田国府津) など)
- 主要施策 719 下水道整備の推進**
 ・酒匂川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、箱根小田原幹線の整備)
- 主要施策 721 計画的な宅地供給の促進**
 ・土地区画整理の促進(下怒田、開成町南部)
- 主要施策 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新**
 ・優良建築物の整備促進(小田原駅東口お城通り地区)
- 主要施策 736 国際観光地箱根振興の推進**
 ・箱根湯本ターミナルの整備
- 主要施策 739 みなとまちづくりの推進**
 ・真鶴港の再整備

